

info
04

予防接種を受けましょう

～適切な接種でり患や重症化を防ごう～



病気にかからないように、また、重症化を防ぐためにワクチンで予防できる疾患は予防接種で抵抗力(免疫)をつけることが有効です。対象年齢になったら体調の良い時に早めに済ませるようにしましょう。

子どもおよび子育て世代の予防接種

おたふくかぜ(流行性耳下腺炎)
予防接種費用を一部助成しています

無菌性髄膜炎やムンプス難聴などの合併症を引き起こすこともあるのでワクチンによる予防が重要です。



■対象 おたふくかぜにかかったことやワクチンを接種したことがない1歳から年長児までのお子さん

■助成額 4,000円/1人1回限り(接種後に、助成額が差し引かれた金額を医療機関窓口でお支払いください)

妊娠を希望する夫婦などに
風しん任意予防接種費用を全額助成しています

妊娠初期に風しんにかかると、難聴、心疾患、白内障や発達障がいなどの先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれてくる可能性があります。接種を希望する場合、事前の申請が必要です。下記までご連絡ください。

■対象 風しんにかかったことや風しんワクチンを2回接種したことがない方で、以下のいずれかに該当する方

- ①妊娠を予定または希望している女性
- ②「①」の夫
- ③妊婦の夫



RSウイルス母子免疫ワクチンの接種が
4月から定期接種となりました

RSウイルス感染症は、免疫が未熟な生後6カ月までの赤ちゃんが重症化しやすく、妊婦さんが接種することで赤ちゃんの免疫を高めます。

■対象 妊娠28週～36週の方(母子手帳交付時に予診票を交付します)

県外でお子さんの定期予防接種を
希望される方へ

里帰り出産などの理由により、県外で定期予防接種を希望する場合、事前に「定期予防接種実施依頼書」を取得する必要がありますので、下記までお問い合わせください。

予防接種を受けられる医療機関など詳細は、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ▶



接種忘れ、接種間違いの防止に

母子手帳アプリ『母子モ』※(ゆざわ子育てナビ)をご利用ください!



利用できるサービス

- ▷予防接種履歴の確認
- ▷接種履歴に基づく、接種スケジュールの作成
- ▷接種日前のプッシュ通知
- ▷電子予診票でらくらく入力
- ▷市の子育て情報の閲覧



◀アプリの利用方法など詳細はこちら(市ホームページ)

母子手帳アプリ
母子モ

※母子モとは(株)エムティーアイが提供する母子手帳アプリです。市では「ゆざわ子育てナビ」として導入しています。

問 子ども未来課子ども子育て応援班 (☎55-8275)